



竹村石材新聞

暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしですか。次男が通う高校と甲子園に何度も出場している強豪私立高校との3年生だけによる思い出試合があり、応援に行きました。次男の高校は、学童野球の頃に長男・次男と一緒にチームでキャプ



テンを務めていた選手が4番で出場し、3塁打を打つなど大活躍でした。また、相手チームには長男と中学時代バッテリーを組んでいた投手が出場し、なんと143キロの速球を投げていました！最後は両チームがマウンドで円陣を組み「栄光の架け橋」を歌い、非常に感動的な試合でした。今年の夏の大会は第100回の記念大会で、長男世代である3年生は、どのチームも非常に気合が入っています。選手たちが全力を尽くせるように精一杯応援していきたいと思っています。

竹村石材新聞のメール配信をご希望の方へ

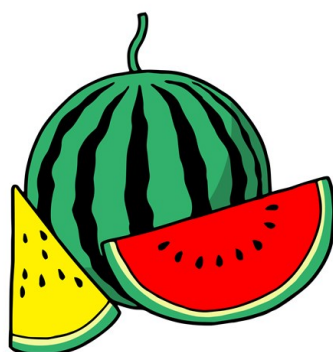
メール takemura@jeans.ocn.ne.jp QRコード⇒
脇田宛に「竹村新聞メール配信希望」とご送信ください。



知っていますか 7月の記念日

●7月27日は「すいかの日」

すいかの縦縞(しま)模様を綱(な)にたとえ、「つ(2)な(7)」の語呂合わせから、記念日に定められました。スイカはほとんど捨てる場所がない果物です。果肉はもちろんのこと、皮の部分も漬物や煮物にすればおいしく食べられます。また、すいかの種は、実は栄養が豊富なのです！種を炒って塩をふりかければ、おつまみやおやつに最適ですよ。



■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人(高3、高2、小3)、妻の両親の7人大家族。長男・次男ともに高校球児となり、我が子とはもとより、かつての仲間やライバルの活躍を球場で観ることが楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社

TEL:076-241-0325

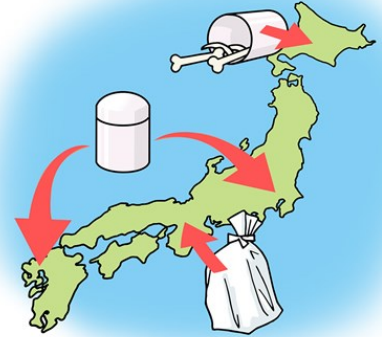
石川県金沢市寺町5-2-38

～お墓のミニ知識～



★骨壺で納骨する？ 骨壺から出して納骨する？

現在の日本では、ほぼすべての方が火葬されています。その後のお墓への納骨方法は、地域によって異なります。例えば、関東や九州では、骨壺のまま納骨しますが、関西の多くでは、サラシでできた骨袋に入れて納骨します。また、北海道など、最初から遺骨を骨壺から出し、そのまま納骨するケースもあります。まさに地



域によって異なっているのです。そのような中、近年「骨壺の状態で納骨してください」と定めている墓地が増えつつあります。これは、お墓の引越しを考える人が、将来的に増えると考えられることから、納骨後も遺骨を持ち運びしやすくするためだそうです。地域での慣習は引き継ぎつつ、時代とともに、納骨の仕方も変化しつつあります。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

お盆にお供えする
お迎え団子の数は？

- ① 2個
- ② 10個
- ③ 地域によって違う

ヒント

6個、7個、13個など、地域の慣習によって違いがありますが、特に決まりがあるわけではありません。

ちよっぴといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。